



新幹線、電車、機関車… 日本全国の列車が大集合!

東京を出発して、日本を一周する鉄道の旅絵本です。新幹線、電車、貨物列車など、日本全国の鉄道をスピード感あふれるイラストで500以上紹介。各地の駅弁や都道府県の鳥も楽しく掲載しています。鉄道が大好きな子ども大人も大満足!

せんろはつづく にほんいっしゅう

鈴木まもる:文・絵 金の星社

23.6cm×24.5cm上製 32頁 2021年9月刊 ISBN:9784323024721 1,540円



名古屋の名物・名所を、 楽しい歌にのせて紹介

♪名古屋にや うみやあもんが どえりゃあ あるんだわ♪ 歌と一緒に、みそかつ、天むす、ひつまぶし…名古屋名物がずらり。背景には、名古屋城などの名所やご当地キャラ、地元の有名人なども描き込まれています。他に「大阪」「東北」バージョンも。

名古屋うみやあものうた

長谷川義史:著 佼成出版社

A4判変型上製 32頁 2015年5月刊 ISBN:9784333027064 1,430円



「日常」の向こう側へ 人呼んで“日本の九龍城”

屋上プール付き分譲マンションと「まんだらけ」などのサブカル店舗群が同居した異空間。活況のインバウンドとコロナ禍を経て、“昭和の不沈艦”は今なおアーバニック進化を続ける。中央線文化圏を先導した巨大建造物の伝説と現在。

中野ブロードウェイ物語

長谷川晶一:著 亜紀書房

四六判並製 288頁 2022年4月刊 ISBN:9784750517384 1,870円

* 価格は10%税込、2024年7月のものです。

出版社クイズ

なんとこの名前出版社かわかりますか?

①本郷生れの創業者は偶然目にした社員募集で神保町の富山房に入社し坂本嘉治馬社長から薫陶を受ける。1945年終戦の年に独立し会社を起こす。社名は斎藤茂吉が著した岩波書店刊行の書名から。

②戦後日本を元気づける!と、外国文学でスタートしたが、戦後もすこし落ち着き大手との競争が激しくなったため、次なる狙いは進駐軍対応の英語のテキストだ!と方針転換。しかしここも専門書出版社との闘いの場に。次には会計士制度が始まるぞ!と、会計・経営学、社会科学と時代を読みながらの刊行で現在に至る。

③現社長は子どもの頃から本が大嫌い。じっとしているのが苦手。しかし還暦を迎え一念発起でビジネススクールに飛び込み「社長」を生き直す。いつも笑顔の大器。

*クイズの答えは次号(22号)=梓会加盟出版社を紹介してゆきます

前号のクイズのお答え

時代を超えて読み継がれる書籍を目指して みすず書房

みすず書房は1946年の創業以来、今年で78年目を迎えました。これまで人文科学・社会科学・自然科学・文学・芸術と様々なジャンルの書籍を出版してきました。弊社を代表するロングセラーである『夜と霧』や『現代史資料』、『磁力と重力の発見』、『21世紀の資本』など皆さんのお目に留まり、また図書館に蔵書していただいている書籍もあるかと思えます。これからも100周年を目指して、読者の方々の信頼に応えられるような出版活動をおこなって行きたいと思っています。



梓会 図書館クラブ 通信

Azusa-kai Library Club



図書館は本の森。出版梓会は事典から絵本までユニークな本を丁寧に作る出版社の集まりです。この葉では毎回テーマを決めて、読書の愉しみを、ひとりの時間を極上にしてくれるお宝本を、こっそりお教えします

あの物語の舞台に行ってみたい、
歴史の跡をたどってみたい、
絵や写真の風景を確かめに行きたい。

今回のテーマは
「この本で旅に出よう」
です。

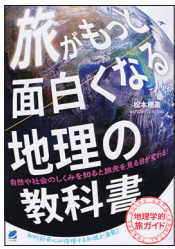
本は旅心を刺激します。



21号(2024年7月)
出版梓会

データダウンロードはこちら⇒





旅先の「なぜ？」を解き明かす 地理的な旅の楽しみ方

「フランスの畑はなぜ美しい?」「ペンギンはなぜ南極にすむ?」「日本はなぜ鉄道大国?」「アンデスの民はなぜ帽子をかぶる?」「宗教はなぜ広まった?」……地理の知識を得ることで、旅先をより深く、知的に楽しむことができる、地理学的旅ガイド。

旅がもっと面白くなる 地理の教科書

松本穂高:著 ベレ出版

A5判並製 176頁 2020年12月刊 ISBN:9784860646394 1,760円



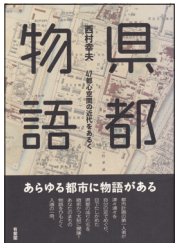
古地図・地形図・写真で 鎌倉街道の謎解きを楽しむ

なぜ鎌倉街道とよばれる道が無数あるのか? 鎌倉街道の起点である古都鎌倉を探索、現在の鎌倉街道と名づけられた道のルーツ「上つ道」の紹介。東京に残る鎌倉街道伝承を歩くといった視点から、古地図・地形図・写真を駆使して、鎌倉街道の謎解きを楽しむ。

古地図と地形図で発見! 鎌倉街道伝承を歩く

荻窪 圭:著 山川出版社

A5判並製 240頁 2022年7月刊 ISBN:9784634152106 2,200円



一県都の魅力が85円でわかる! 出張の多いビジネスマンにも!

この街は、なぜこのような姿なのか? 学界を代表する都市工学者が津々浦々を訪ねてまわり、都道府県の都心部の成り立ちを論じる。都市計画の専門家ならではの視点で読む者に知的な愉楽を与える「教養のまちあるき」。行き慣れた都市の新たな魅力に出会えます。

県都物語 — 47都心空間の近代をあるく

西村幸夫:著 有斐閣

B5判並製 350頁 2018年3月刊 ISBN:9784641165168 3,960円



佐渡でトキに逢ってきたよ! 学名ニッポニア・ニッポン。コウノトリ目からDNA鑑定でペリカン目^{もく}に変わったそう。480羽まで見事復活。カモノハシも頑張らないと…。



どうしても気になる沖縄 その魅力は沖縄県人に!

地元新聞社の募集に一般読者(聞き手)が応え、聞き取りレクチャーを受け、身近な人々(語り手)のオーラルヒストリーをまとめた一冊です。語り手は、自らの生活の奥深くに分け入り、心の襲に触れます。沖縄の魅力に出会える、読書旅行に出かけませんか?

沖縄の生活史

石原昌家、岸政彦:監修 沖縄タイムス社:編 みすず書房

A5判上製 880頁 2023年5月刊 ISBN:9784622095989 4,950円



鳥は日本の良いとこ知っている 四季折々鳥と旅してみませんか

内側に折る

著者はお目当ての鳥を見つけて、お客様に見ていただくバードウォッチングツアーの仕事に携わって20年以上になる経験豊富なプロバードガイド。各月の旬の鳥を紹介し、人生で一度は見たい憧れの鳥の探し方をまるでツアーガイドに参加しているかのように解説します。

プロバードガイド直伝 — 旬の鳥、憧れの鳥の探し方

石田光史:著 文一総合出版

A5判並製 160頁 2023年11月刊 ISBN:9784829972496 1,980円



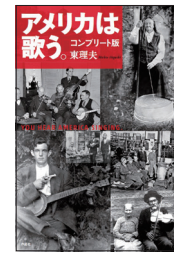
岩石が雄弁に語る 地球と人間の物語

どの岩石にも物語があり、地球の歴史を読み解く貴重な証拠に満ちている。地球はどのような仕組みで出来ているのか? 富裕層の趣味から出発し、聖書の記述を否定、サイエンスとしての地球科学を築いた発見とその発見をもたらした岩石と地質現象を上下巻25話で描き切る。

岩石と文明(上) — 25の岩石に秘められた地球の歴史

ドナルド・R・プロセロ:著 佐野弘好:訳 築地書館

四六判上製 272頁 2021年5月刊 ISBN:9784806716181 2,640円



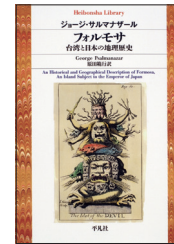
知られざるアメリカの姿を描く アメリカ音楽史の決定版!

「九」という数字は、なぜ悲しみと不吉さをまとっているのか。戦いつづけてきたアメリカに、なぜ反戦歌、厭戦歌が多いのか。黒人霊歌は、なぜ同じような歌詞がくり返し歌われるのか。歌に秘められた謎と人々の想いを追い、知られざるアメリカの姿を描き出す。

コンプリート版 アメリカは歌う。

東 理夫:著 作品社

四六判並製 844頁 2019年10月刊 ISBN:9784861827624 4,620円



自称 台湾人の詐欺師による 架空の台湾・日本紹介

内側に折る

18世紀初頭、自称フォルモサ(台湾)人の詐欺師による詳細な台湾・日本紹介。すべて架空の創作ながら知識層に広く読まれ、18世紀ヨーロッパの極東認識やジョナサン・スウィフトによる『ガリヴァー旅行記』にも影響を与えた世紀の奇書。本邦初訳。

フォルモサ — 台湾と日本の地理歴史

ジョージ・サルマナザール:著 原田範行:訳 平凡社

B6判変型並製 424頁 2021年2月刊 ISBN:9784582769135 1,980円



ドナウ河の支流から、はるかな 歴史の旅へと誘う傑作エッセイ!

セルビア在住の詩人がドナウ河に注ぐ支流を辿る。二千年の間に百五十もの戦争によって破壊され、そのたび蘇ったことから不死鳥に例えられるセルビアの首都・ベオグラード。ローマ帝国の支配、ナチスによる虐殺——。歴史という時間が、あなたの胸に流れる。

ドナウ、小さな水の旅 — ベオグラード発

山崎佳代子:著 左右社

四六判並製 288頁 2022年12月刊 ISBN:9784865283549 2,860円